

色と匂い、形と匂い、これのどこが大豆に思えるでしょうか。いやいや、食べてみる、ますます大豆に思えないのが、これまた不思議。



ダメさねへんねんから。 それは肉やないねん。 それは牛乳やないねん。

という、意気込みマンマンだったんです。
あなたはこういう経験がないですか？

「今日のおかずは、豚肉のたまりだ」と喜んで食べてみると、それは魚の煮物だったり。、「のどが渴いた」と、ゴクゴク牛乳を飲んだつもりが豆乳だったり。;

だから、「野菜」と「もどき」の「ゆるベジ料理」のお店でベジタブルなお弁当を毎日のように買ってくる同僚を、(「ダメさねてる、ダメさねてる」と思っていたんです。

しかし、先週の水曜日。いつものお弁当屋さんで注文し忘れた私は、一回試してみました。そうです。同僚が買ってくるベジタブルなお弁当を買ってみたんです。

その日のベジタブルなお弁当は、おかずのところにシチューが入っていました。(「ややや、今日はお肉らしきものがないぞ」
そう思いながらも、シチュー

をおかずにしたそのお弁当を食べました。

「ベジタブルなお弁当」ということで、きつとお腹いっぱいにはならないだろうと思っていたのですが、これがケツプが出てくるくらい満足。

(「どういこと?」と疑問がわいた私は、次の日はわざといつものお弁当を注文せずに、もう一度、ベジタブルなお弁当を買に行きました。

その日の日替わり弁当は、「大豆ミートのからあげと野菜の洋風いため」。ゴロゴロとお肉らしきものがいっぱい入っているではないですか(上の写真)。

この「お肉らしきもの」は「大豆ミート」と呼ばれるもので、肉ではなく大豆らしい。しかし、これがまあ、噛んでみると、しつかり歯ごたえあり。ノドの奥を通過しても、全く大豆とは思われませんでした。

「ベジタブル」というだけあって、次の日は、この世のすべて

の幸せを集めたくらいの快便で、遠慮なくドバドバ出させていただきました(このお弁当のおかげだとは言いませんが)。

このベジタブルなお弁当を作っておられるのは、「あじゅ」というお店。

お昼は、二時〜四時までお弁当の販売をして(一日替わりベジ弁当」と「ハンバーグ弁当」と「のりからあげ弁当」の三種から選んで、どれも税込五〇〇円、夜の部もあり、動物性食材(肉・卵・乳製品)を使用していない料理を「一八時〜二四時まで楽しめる」とか。

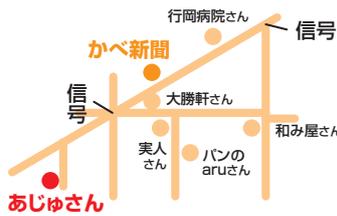
実際、同僚の何人かは夜の料理を堪能済み。そこでも、「まさかこの料理の素材はあれなの?」の連発だったとか。

まあ夜の部は座席が八席だけなので、予約をしいた方が確実だと思います。

が、昼のお弁当は五〇〇円でたっぷり楽しめます。あ、いや、売り切れ次第終了でした。これまた早めに買いに行かないと買えないかも。



動物性食材不使用「野菜」と「もどき」の「ゆるベジ料理」の店
あじゅさん
大阪市北区中崎1-10-14
TEL 06-6375-7791 (月曜日定休)
昼 火〜金12:00〜14:00
(お弁当販売。売り切れ次第終了)
夜 火〜日18:00〜24:00
(ラストオーダー23:00過ぎ)



お腹がいっぱいになったのは、五穀米のようなご飯がぎっしり詰まっていたからかも。(半分食べたところで写真を撮りました)

印刷も編集も製本も
原稿作成もしています